

市長タウンミーティング概要（本郷コミュニティセンター）

令和6年3月9日（土）10:00～11:10

○意見交換

〔質問〕

タウンニュースで有馬小学校の6年生が卒業記念としてトイレ周りを綺麗にしたとの記事が掲載されていた。良いことではあるが、トイレの中には古い和式トイレのままである。ぜひ洋式に改修してあげてほしい。

〔回答〕

十分承知している。教育委員会と相談し、改修をするための予算取りをしている状態。少しお時間をいただきたい。

〔質問〕

相模川の左岸用水路について、生活水の汚水が用水路に垂れ流しの状態である。下水道の工事はいつ頃始まるのか。また、一度市の関係者が測量に来たが、事前の説明もなかったため対応に苦慮した。

〔回答〕

該当場所を確認させていただき、工事時期について担当から回答させていただく。

〔質問〕

ぬくもり号の本郷ルートを使っている。いつ頃 You Bus に変更されるか教えていただきたい。

〔回答〕

You Bus は現在、実証実験として下今泉ルートを運行しており、これから門沢橋ルートを試験運行していく予定。本郷ルートについては、ぬくもり号門沢橋ルートとともに You Bus 門沢橋ルートに統合する予定であり、統合されれば運行を終了する。

下今泉ルートでは、ぬくもり号より You Bus の方が多く利用があるが、You Bus が1回運行するのには1人当たり2,500円程度の費用がかかってしまう。今後も検討しながら進めていきたい。

You Bus は、申請いただければ65歳以上の方や障がい者は、ワンコインで利用できるので検討していただきたい。路線バスは海老名市を含め自治体が事業者へ運行に要する費用の一部を負担し路線を維持しているものもあるため、乗っていただき

たい。バス停が遠いため便が合わない等問題もあるが、様々な取組をして各地域で実施している。

また、民間企業では運転手不足や、経費不足といった問題もある。このような問題を含め、民間企業と相談しながら進めていきたい。

〔質問〕

人が乗らないことで赤字路線になることを、本郷地区の市民は理解している。デマンド交通には期待しており、デマンド交通について今後説明をする時間を設ける、チラシ等を配布するなどしっかり周知をしていただきたい。

〔回答〕

周知はしっかり行う。今問題となっているのは市民の負担額である。デマンド交通は一人あたり 500 円を予定しているが、ご夫婦等で 2 人が乗車した場合の利用料は 1,000 円になってしまう。そういった料金の問題について現在検討しているところ。デマンド交通が開始されると様々な問題が発生し、多くの意見をいただくと思うが、しっかりと受け止めて今後どのように進めていくか考えていきたい。

〔質問〕

市道 8 号線を西側に移し県道 22 号に接続する計画があると思うが、武井いちご園のところから南側の工事が何年も止まっている。今後どのような計画で、何年後を目途に開通するのか。

〔回答〕

市道 8 号線について、地権者の問題で調整が済んでいないと聞いている。方向性がある程度決まったという話もあるが、明確には把握していない状況である。また、市道 8 号線にある民間企業が道路計画に工場用地があたっているため移転したいと話しており、その整理にも時間がかかっている。

この二つの問題がクリアすれば事業が進むが、まだ見通しは立っていない。地権者の問題については合意に向け歩み寄っていると聞くが、民間企業の移転については移転補償の問題もあり、しばらく時間がかかると思われる。市道 8 号線の渋滞解消はひとつの課題であると認識しているため、もう少しお時間をいただきたい。

〔質問〕

本郷コミセン前の市道 45 号線は最近改修されて道路面がよくなり、路側線や緑の舗装も綺麗になったが、本郷地区全体をみると、路側線や交差点の丁字の線といった道路標示が薄れている、又は消えている箇所がかなりある。是非とも地域の点検をして線を引き直していただきたい。というのも、当該道路は県道 22 号の渋滞の影響で抜け道として利用する人が多い。スピードを出す人も多く、居合地区の道路に

において4月に2回連続で物損事故も起きている。当該道路は通学路にもなっているため、警察との協議が必要となるかもしれないが、道路標示の再塗装を行ってほしい。

〔回答〕

交通規制の関係は公安委員会の問題なので市で随時要望しており、市でできることは今後進めていく考えである。本郷地区の交通は特に県道22号の拡幅が大きな課題である。車線の増加により一部の交差点は左折しかできなくなったり、又は信号がなくなったりする。これらの問題をある程度クリアしないと本郷地区の道路交通の問題に取り組めない。市としてやるべき仕事はしっかりやっていきたい。

道路標示の関係は通学路でもあるため、再度点検する。

〔質問〕

本郷コミセン前にあるグレーチング一番南側にある2枚が壊れている。以前自治会経由で相談しているが、5～6年直っていない。子どもが乗ったりして遊んでケガをしないか心配である。

〔回答〕

修理について、速やかに担当へ指示する。

〔質問〕

市道507号線と506号線がぶつかる丁字路を、通学路として中学生が自転車で通るため、ミラーをつけてほしい。5年位前にも言っているがいまだに実行されていない。

〔回答〕

場所を確認して、ミラーの設置が可能な箇所か確認する。

〔質問〕

県道22号の拡幅によって住民の生活利便性が損なわれると思っている。工事自体はこれからなので、今後の対応で間に合うと思うが、特に南北の交流、例えば根の町内会の方などがかなり不便になるのではないか。新宿もそのような問題が少しある。

先ほど抜け道の話が出たが、抜け道を通して信号に出る人が多くなるのではないか。そうすると現在信号のある交差点が混み合う。道路の整備や安全性の確保をお願いしたい。

〔回答〕

県道22号の拡幅は大きな問題で、地域分断されてしまうことは理解している。しかし、県道22号が4車線になることは市としても賛同しているため、ご理解いただ

きたい。迂回道路を整備してほしいとのことについて、これは市の役目である。県は事業協力を求めてくる一方で、県からの補助金等はないため市での費用負担が発生してしまう。

県の計画によると、根の交差点は明確に決まっていないが、新宿の方は確実に左折しかできなくなる。問題を一度整理し、担当が根及び新宿地区の市民の意見を伺い、市でできることを明確にしていきたい。しかしながら予算に限りがあるため、ご承知いただきたい。

狭い道路に車が集まるのは危険であることは十分認識しており、地域の人の利便性を考慮し、生活に支障がないようにしていきたいと考えている。県の計画と並行しながら、地域の意見を取り入れるよう担当にきちんと指示する。

〔質問〕

海老名市は地方交付税の不交付団体であることを市長はネガティブに話されていたが、交付税不交付団体は全国的に見ても珍しい。国からの支援がない分、様々な意見を言える立場ではないかと思う。このようなポジティブな面をどう活用していくか、市長の考えを伺う。

〔回答〕

不交付団体は神奈川県下では川崎・鎌倉・藤沢・海老名・厚木・箱根・寒川の7市町のみで、全国でも70団体くらいしかない。財政力指数が1以上であれば不交付となる。

全国で一定水準の行政サービスを提供するために地方交付税がある。ところが、ふるさと納税で多額の収入が入っているにもかかわらず地方交付税を交付されている自治体がある。収入に応じて差し引くべきではないかというのが私の意見だが、ふるさと納税の収入が多い団体はそう多くはないため私の意見は反映されない。言えることは言っているが、意見はあまり反映されない。しかしながら、国の制度として補助金等が該当する場合はきちんと獲得できるようにしていきたい。

数年前、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で小中学校へ一斉にiPadが導入された。これは国の交付金を活かして実施したものであるが、次の交換の時期になると、海老名市は不交付団体なので負担が増えてしまう。神奈川県内の不交付団体が集まって言うべきことを言うための仕掛けをつくっていきたい。さらに全国約70団体としても一緒に言うべきことを言えたらと考えている。国の制度を変えるためには、全国市長会を変える必要があるが、全国市長会は総務省に関係のある方が会長になっている。私も以前立候補したが関東圏のみの9票しか取れなかった。昔からの組織を変えないと中々制度は変わらないと思っているため、やるべきことを一生

懸命やっていきたい。

〔質問〕

門沢橋小学校と有馬中学校の南側の道路を先日 1 時間ほど見学したところ、抜け道としての交通量がかなり増えている。抜け道として使用されている坂道は通学路であり自転車通学の中学生は道路側にはみ出て運転している。市として警察への相談など、安全対策をお願いしたい。

〔回答〕

学校と相談しながら危険箇所には安全対策を図りたい。交通規制が必要な場合は警察と協議していきたい。